

人に送り「届ける」ことを表し、「物を「届ける」「物が「届く」という意味に使われます。

ちなみに、戸（戸垂。「両開きの戸の半分」の形を表し「戸」の意味に使われる。字例「扇・扉・戻。たとえば「扇」は、「戸」と「羽」とを組み合わせた字で、「扉が羽のように揺れ動く」ことを表し、「あおぐ」という意味に使われる）も、意味を表す「垂」の仲間です。

⑥ 遶

「扁」と「脚」とを兼ねた形をしているものを「遶」といいます。「遶」とは「とりまく」という意味の字です。

次に紹介する「遶」は意味を表します。



「遶」……道を行く意味

「道」を表した「辶」に、「足の裏」の形を表した「止」を加えたもので、「道を進む」という意味に使われます。



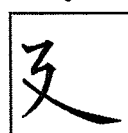
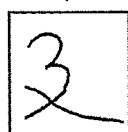
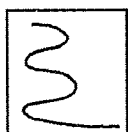
字例「進・追・遠」

「進」は、「鳥」の形を表した「隹」と、「辶」を組み合わせた字です。「鳥は必ず、前の方に飛ぶ」ことから、「鳥のように、前へ前へと「進む」ことを表し、「進む」という意味に使われます。



「遶」……遠く行く意味

「道」を示した「辶」の下部をのびした形を表し、「道をやつくりと進む」という意味に使われます。



字例「延・建・廻」